

① 機種

(BL認定番号 BLBS021116)

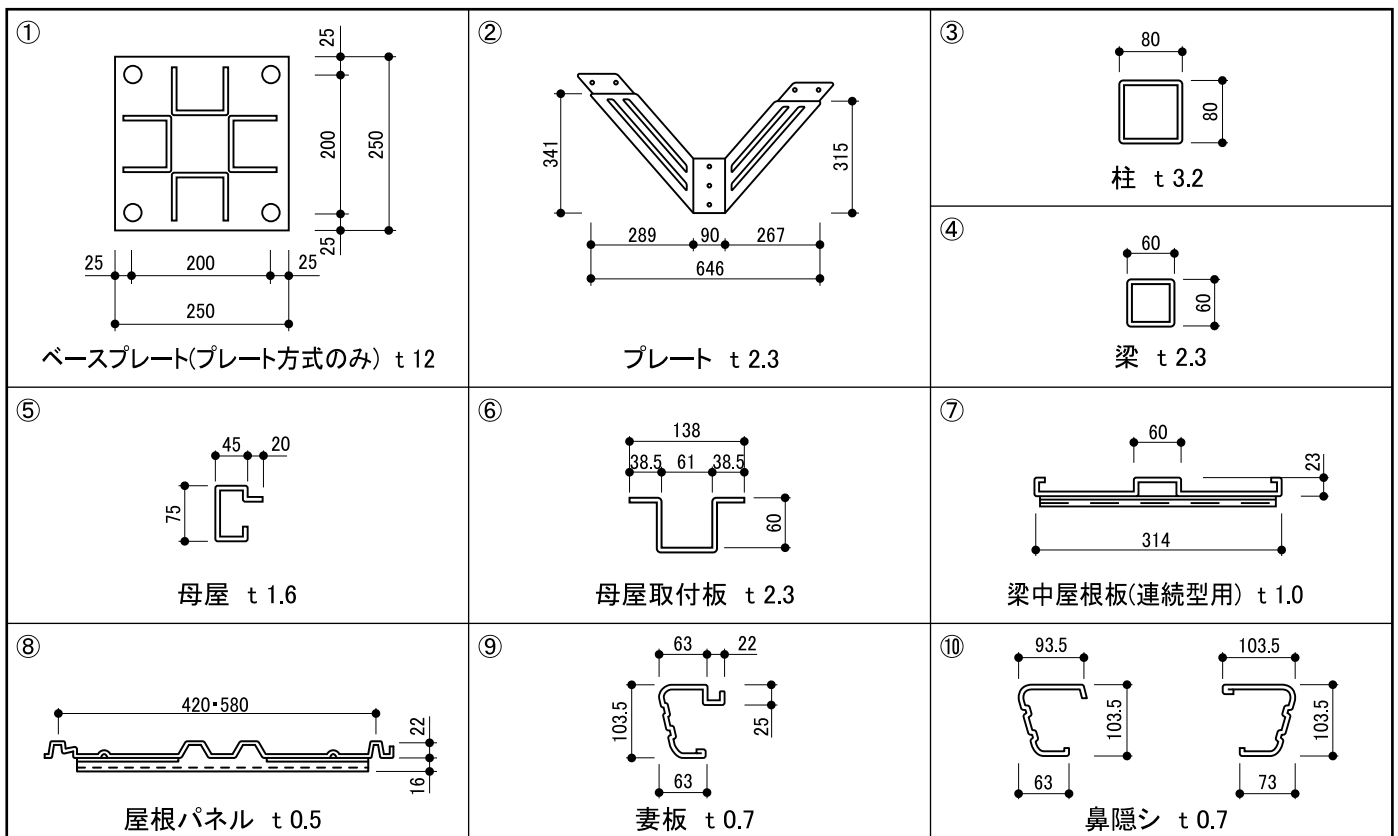
機種	間口	奥行	収納台数	積雪強度
BY-24	2,410	2,000	6台	1200N/m ² 安全の為、0.6m以上積もらないように雪降しをして下さい。
BY-28	2,830		7台	
BY-24L-2	4,820		12台	
BY-28L-2	5,660		14台	
BY-33L-2	6,500		16台	1000N/m ² 安全の為、0.5m以上積もらないように雪降しをして下さい。
BY-24L	N×2,410		N×6台	1200N/m ² 安全の為、0.6m以上積もらないように雪降しをして下さい。
BY-28L	N×2,830		N×7台	
BY-33L	N×3,250		N×8台	

注) 間口寸法は柱芯寸法です。 (N:連続数、単位:mm)
 間口の異なる機種の連続タイプも出来ます。
 基礎施工方法には、A:プレート方式、B:埋め込み方式があります。

② 主要部材仕様

品番	主要部材	材質	呼び厚さ(mm)
①	ベースプレート(プレート方式のみ)	一般構造用圧延鋼材SS(JIS G 3101)	12.0
②	プレート	溶融亜鉛めっき鋼板/F12(JIS G 3302)	2.3
③	柱	一般構造用角形鋼管(PZ)(JIS G 3466)	3.2
④	梁	〃	2.3
⑤	母屋	溶融亜鉛めっき鋼板/F12(JIS G 3302)	1.6
⑥	母屋取付板	〃	2.3
⑦	梁中屋根板(連続型用)	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板/Y10(JIS G 3317)	1.0
⑧	屋根パネル	〃	0.5
⑨	妻板	〃	0.7
⑩	鼻隠シ	〃	0.7

主要部材断面図



③ 部品仕様

部品名	材質	備考	部品名	材質	備考
ボルト	SWRCH 10R	電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn [4-C2]	ボルトキャップ	AES樹脂	———
ナット			コーナーキャップ		
ネジ板	冷間圧延鋼板	梁キャップ			

④ 表面処理及び塗装

- 塗装する素地は下地処理をするものとし、脱脂、水洗工程を経て磷酸亜鉛皮膜を形成します。
- 塗装は下塗りにエポキシ樹脂、上塗りに高性能ウレタン樹脂を使用し、静電塗装後熱風乾燥炉にて焼付けます。
- 膜厚及び塗装色は下表に示す通りです。

塗装部品	膜厚		塗装色 (マンセル番号)
	屋外面	屋内面	
ベースプレート	30μm以上	———	ミストグレー (N7)
プレート	〃	———	
柱	〃	———	
梁	〃	———	
母屋	〃	———	
母屋取付板	〃	———	
梁中屋根板(※)	〃	———	
屋根パネル(※)	〃	———	シャドーグレー(N5.25)
妻板・鼻隠シ	〃	———	

※印の塗装は、アクリル樹脂を使用

⑤ 塗面の耐久性

(1) 硬さ試験	硬度2Hの鉛筆引っかき試験(JIS K 5600)に耐えること。
(2) 付着性試験	100/100基盤目試験(JIS K 5600)に耐えること。
(3) 耐おもり落下性試験	撃芯直径12.7mmに500mmの高さから500gのおもりを落とす耐おもり落下性試験(JIS K 5600)に耐えること。
(4) 耐塩水性試験	約20℃の3%の塩水に100時間浸す耐塩水性試験(JIS K 5600)に耐えること。
(5) 耐食性試験	5%の塩水噴霧試験法(JIS Z 2371)に500時間耐えること。
(6) 耐候性試験	サンシャインウェザーメーターによる促進暴露試験(JIS A 1415)で300時間の照射に耐えること。